

「Gakkenほいくえん」ブランドで初の新規開園 東京・大阪に2園の認可保育園をオープン



株式会社学研ホールディングス(本社:東京都品川区/代表取締役社長:宮原博昭)のグループ会社、株式会社学研ココファン・ナーサリー(本社:東京都品川区/代表取締役社長:山崎 知恵、以下当社)は、2022年4月1日に、2園の認可保育園を新規開園しました。

■新園名「Gakkenほいくえん」での初開園

当社は2008年の事業開始以来、40を超える保育施設を運営し、地域の子育て支援に寄与してきましたが、外部環境の変化等に対応し、より質が高く、柔軟な保育園運営を行っていくためにリブランディングを進めています。

その一環として4月1日から園名を「Gakken ほいくえん」「Gakkenこどもえん」へと変更します。今回開園する2園は新しい園名で初の開園となります。

新園概要



複合施設の中に開園！

Gakkenほいくえん 馬込

東京都大田区北馬込2-30-2
園児定員:60名



関西初の開園！

Gakkenほいくえん 吹田SST

大阪府吹田市岸部中5-2-3
園児定員:60名

■学研の保育事業—社会問題解決と子どもの発達を支援する環境づくり

〈社会課題解決と子どもの健全な発達のため〉

「子育て世代が安心して子どもを預けられ、働くことができる社会」を目指し、東京都品川区初の私立認定こども園の運営を皮切りに、学研グループは2008年に保育事業をスタートしました。以降、女性の社会進出が進み始めた社会変化に合わせて新規開設を進め、現在では首都圏を中心に43園を展開し、待機児童解消の受け皿としての役割を担っています。

また、当社運営の保育園では、学研グループの園ならではの「学び」を軸に、すべての子どもが、生まれながらに持っている育ちの力(=あそび学ぶ、自分らしさ、個性)を輝かせることをコンセプトとした保育を行います。

今後も当社は、保護者が安心して子どもを預けることのできる場所であり、子どものゆたかな成長をサポートするパートナーとして、質の高い保育サービスを提供し、子育て支援に貢献してまいります。